

七色花

【発行者】

中国・四国中国帰国者支援・交流センター

社会福祉法人 広島県社会福祉協議会

〒732-0816 広島市南区比治山本町12-2

TEL 082-250-0210

FAX 082-254-2464

E-mail chushikoku-center@festa.ocn.ne.jp

山口県中国帰国者地域交流会

11月12日(土)山口県の帰国者を対象に社会見学交流会を行いました。午前中は防府天満宮と毛利氏庭園を見学し、郷土山口の歴史を学びました。午後は近所の農園でみかん狩りを体験しました。みかんは山口の特産物ですが、みかん狩りは初めてという人がほとんどでした。農園の人に収穫方法をしながら、慣れない手つきではさみを持ち、みかん狩りを楽しみました。



岡山県・広島県健康増進交流会

11月18日(金)岡山県と広島県の帰国者の交流会を行いました。一緒にグラウンドゴルフを行う予定でしたが、あいにくの雨で中止となり、代わりにカブトガニ博物館と倉敷美観地区を散策しました。行事を通して顔見知りになった人同士や、定着促進センターの同期生同士など、色々な再会があり、互いの健康を喜び合いました。



徳島県・香川県防災相談説明会・社会見学会

12月3日(土)徳島県と香川県の帰国者を対象に防災相談説明会と社会見学会を行いました。北淡震災記念公園の野島断層保存館で、係員から説明を受けながら、館内を見学しました。メモリアルハウスでは、震災直後の様子を再現した台所を見学し、語り手による体験談を聞きました。みなさん地震の凄まじさを実感し、防災意識が高まったようでした。



高知県高齢者施設見学・交流会

1月18日(水)高知県の帰国者を対象に高齢者施設見学・交流会を開催しました。訪問先の「老人保健施設 優」で参加者たちは華やかな衣装に着替えて秧歌を披露し、その後、施設で出されている手作りのお菓子を試食させてもらいました。施設内も見学させていただきました。看護師をしている帰国者2世の通訳により、利用者とも話げできました。利用者の中には帰国者1世もいたので、参加者たちは施設利用に対する不安が少し解消されたようでした。



センター新春吹き矢大会

1月23日(月)旧正月の元旦を迎えたこの日、当センターの受講生を対象に新春吹き矢大会を開催しました。吹き矢は最近スポーツとしても普及しつつあり、姿勢や呼吸を整えるため、健康にも良いとされています。参加者は全員初めての体験でしたが、講師の指導のもと、6m離れた的に向かって矢を吹き、見事に命中させていました。後半は対抗戦を行い、喜んだり、悔しがったりと色々な表情が見られました。勝った人も負けた人もみんな笑顔で新年を迎えました。



中四国地域の活動報告

①廿日市市平良市民センター主催「人権講座」



12月7日(水)廿日市市平良市民センター主催の「人権講座」が開催され、当センター職員が講師として招かれました。帰国者の歴史的背景と現状についての説明や、中国残留孤児の母を持つ当センター職員による体験発表、中国結びの制作などを行いました。参加者の中からは「中国残留孤児の問題は終わっていると思っていたが、現在も続いていると知って驚いた」といった感想が寄せられました。こういった一般市民の声を今後の活動に活かしていきたいと思えます。

②東広島市中国帰国者地域交流会

12月10日(土)東広島市主催の中国帰国者地域交流会が開催され、当センター職員も参加しました。帰国者と日中親善協会による手作りの水餃子や炊き込みご飯など、中国と日本の料理が振舞われました。食事の合間には、二胡による演奏や、パントマイムなどの出し物を楽しみ、最後はほぼ全員が大きな輪になって踊り、日本の歌を歌いました。日頃、センターにあまり顔を出さない帰国者とも会え、近況を聞くことができました。アットホームな雰囲気での交流会でした。



お知らせ ~帰国者のみなさんへ~

①お願い

連絡がつかない帰国者は、登録状態を「住所不明の保留」としており、「七色花」の送付や、交流会などの参加募集の案内を届けることができなくなります。

転居や結婚などで住所や名前が変わった場合は、当センターへ連絡してください。

②満額の老齢基礎年金を受給していますか？

満額の老齢基礎年金を受給するには申請が必要です。平成20(2008)年1月1日時点で要件に当てはまっていた人については、平成24(2012)年12月31日が申請の締切日になります。まだ申請が済んでない人は、厚生労働省へ連絡してください。電話番号：03-3595-2456(中国語可)

③新しい在留管理制度

外国人登録制度が廃止され、7月9日に新制度がスタートします。手続きは7月頃からです。家族に中国籍の人がいる世帯は行政からのお知らせに注意しておきましょう！

投稿 高知県在住の岡宗永明さんから詩の投稿をいただきました。

日本語講師へ贈る

名声や利益も考えずに教え
己の道信じ誠意をもって人を育てる
教師のやりがい問えば
教え子の活躍と答える

残留孤児の日本語学習

敗戦後外国に残留し
帰国後勇気を出して始めた日本語学習
月日を重ね、学びも繰り返す
磨き続ければ、やがて輝く

2月・3月の予定

2月7日 廿日市異文化交流会〔広島県廿日市市〕

3月10・11日 日本語講師研修会〔広島市〕

投稿募集

あなたも「七色花」に記事を載せてみませんか？みなさんからの投稿を募集しています。内容は日々の生活の出来事や中国での思い出、わたしこんな特技がありま〜す、など何でもかまいません。原稿は400字程度で、持参、郵送、FAX、メールでお願いします。みなさまからの記事をお待ちしています。

編集後記

2月の行事と言えば節分ですね。節分とは各季節の始まり日の前日のことですが、特に立春(毎年2月4日ごろ)の前日を指す場合が多いです。「豆撒き」をしたり、「恵方巻」を食べたりします。日本にはさまざまな年中行事があります。これらの行事を通して、日本での生活に馴染んでいきましょう。(金山)

七色花

【发行者】

中国·四国中国归国者支援·交流中心

社会福祉法人 广岛县社会福祉协议会
〒732-0816 广岛市南区比治山本町12-2
TEL 082-250-0210
FAX 082-254-2464
E-mail chushikoku-center@festa.ocn.ne.jp

山口县中国归国者地区交流会

11月12日(周六)以山口县归国者为对象进行了社会观摩交流会。上午去了防府天满宫和毛利氏庭园,一起学习家乡山口县的历史文化。下午在市郊的桔园体验了摘桔子。桔子虽然是山口县的特产,可是对大家而言,到桔园摘桔子还是头一回。桔园的管理人员教会大家正确的摘桔子方法后,虽然不是十分熟练,但是每个人都握着剪子,心满意足的体验了一次桔园收获。



冈山县·广岛县促进健康交流会



11月18日(周五)举办了冈山和广岛两县的交流会。本来预定是打迷你高尔夫球,可是时逢不巧赶上下雨,只好改为去甲壳蟹博物馆和仓敷美观地区观光。通过中心的活动大家从陌生到相知,又与从前定着促进中心的同期学员久后重逢,每个人都欣喜不已。

德岛县·香川县防灾咨询说明会·社会观摩会

12月3日(周六)以德岛县和香川县的归国者为对象举办了防灾咨询说明会和社会观摩会。在北淡震灾纪念公园的野岛断层保存馆,由馆内的工作人员为大家进行了详细的解说。在震灾纪念住宅的厨房,看到了震灾后逼真的现场实际情形,之后又听了讲解员的实际体验谈,大家切身的感到了地震的威力,借此机会提高了每个人的防灾意识。



高知县老人院观摩·交流会



1月18日(周三)以高知县的归国者为对象举办了老人院观摩·交流会。这次参观的老人院的设施名为「老人保健设施 优」。内部参观结束后,归国者的演出人员穿的花枝招展,为设施的老人表演了秧歌,设施的职员还专门亲手为大家制作了小点心。设施内还有归国者2代任护士工作,可以为归国者做翻译,当天还遇到了利用这个设施的归国者1代,借此消解了许多大家的不安。

中心新春吹箭大会

1月23日(周一)刚好是农历的正月初一,在这一天和中心的学员进行了新春吹箭大会。吹箭做为一项新兴的体育活动,即可以调整身体姿势和呼吸,又有助于健康,所以逐渐得以普及。这次活动的全员参加者都是初次尝试吹箭,在老师指导下,距离靶心虽然6m,大家还是一箭吹中。节目的后半段进行了竞赛活动,会场上既看到了欢心的表情也看到了懊恼的情形,不论胜负如何每个人都是满面欢颜的迎来了新年。



中四国地区的活动汇报

①廿日市市平良市民中心主办「人权讲座」



12月7日(周三)在廿日市市平良市民中心主办的「人权讲座」上,由本中心职员为讲师,向与会者介绍了中国归国者的历史背景和实际现状。此外还由母亲是残留遗孤的中心职员汇报了自身的实际经历,还教大家如何做中国结。通过这次活动,参加者中有人提出「一直以为中国残留遗孤问题已经结束,得知现在还面临着许多问题后非常震惊」。希望在今后的工作中能有效利用大家的意见和建议。

②东广岛市中国归国者地区交流会

12月10日(周六)由东广岛市举办了中国归国者地区交流会,当天中心的工作人员也专程赶去参加。会场上款待大家的日中料理比如饺子和菜拌饭等菜肴都是由归国者和日中亲善协会的成员亲手烹制。交流会上还欣赏了二胡演奏、哑剧等各种节目。最后大家围成一个圈儿学跳了日本的舞蹈,还齐唱了日语歌谣。这次遇到了不少平时难得见面的归国者,借此机会得以问候。整个会场上其乐融融。



通知

~各位归国者~

①请注意

有些无法取得联系的归国者,其注册情况属于「住址不明搁置」状态,这样造成无法正常为其发送「七色花」以及交流活动等的通知。

如果因为搬家或结婚等原因住址或姓名发生变化时请直接与中心联系。

②是否已经办理完满额老龄基础年金的手续呢?

领取满额老龄基础年金需要办理申请手续。在平成20(2008)年1月1日这一时点符合条件的人,需要注意申请期限为平成24(2012)年12月31日。还未办理申请手续的人请直接与厚生劳动省联系。 电话号码:03-3595-2456(可讲中国语)

③新居留管理制度

外国人登录制度即将废止,从7月9日开始实施新的居留管理制度。更新手续是从7月开始。家里有中国国籍的人请留意来自行政机关的通知!

投稿

下面的诗是来自居住在冈高知县的冈宗永明先生的投稿。

赠日语老师

教学不图名和利,
育人只为情与义。
借问先生何所乐,
唯有天下满桃李。



孤儿学日语

败战残留在国外,
归国学话豪气在。
年复一年反复学,
不信宝刀磨不快。



2月·3月预定

2月7日 廿日市异文化交流会〔广岛县廿日市市〕

3月10·11日 日语讲师研修会〔广岛市〕

征集投稿

您不希望把自己的文章登载在「七色花」上吗?在此向大家征集稿件,内容不限,可以是日常生活琐事,也可以是追忆往昔,或者是介绍专项所长。原稿的字数限400字以内,投稿可直接送到中心,或者是通过邮寄、传真均可。

期盼大家积极踊跃的投稿!

编辑后记

说到2月份不能不提「节分」。节分实际是各季节开始的前一天,但往往被认为是立春(每年2月4日左右)前一天的场合比较多。在这一天,按照日本的惯例要「撒豆驱鬼」,还会吃「惠方饭卷儿」。日本一年中惯例活动有很多,相信大家会通过这些各种各样的活动一点一点的习惯日本的生活。(金山)